３号様式の１

排　出　量　削　減　計　画　書

	☑ 新規　　□ 変更
（宛　先）　京都府知事	令和　８年　１１月　２日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市南区上鳥羽奈須野町128番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 佐野器械株式会社 代表取締役　高田　宣明 電話 075 － 661 － 8278

主たる業種	医療用機械器具卸							細分類番号	5	4	9	3
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	□ 産業部門 ☑ 業務部門 □ 運輸部門									
計　画　期　間	令和８年４月　～　令和１１年３月										
基　本　方　針	環境保全活動の推進を実施し、（基準年度比）温室効果ガス排出量6%以上の削減を目指す。										
計画を推進するための体制	代表取締役を推進責任者におき、実施計画の策定、進捗管理を実施する。										

削減率										
温室効果ガスの排出の量		基準年度 (5-7) 年度		第１年度 (8) 年度		第２年度 (9) 年度		第３年度 (10) 年度		３年平均増減率 （基準年度比）	
温室効果ガスの排出の量	事業活動に伴う排出の量	12.4	トン	11.3	トン	11.2	トン	11.1	トン	-9.7	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン		
	評価の対象となる排出の量	12.1	トン	11.3	トン	11.2	トン	11.1	トン	-7.4	パーセント
年度ごとの増減率（基準年度比）				-6.6	%	-7.4	%	-8.3	%		
目　標　の　根　拠		省エネ活動の推進や、システム導入による業務効率化を図り、残業時間を減らしていくことで目標削減率6%以上を目指す。									
具体的な取組及び措置の内容	１年目	社員に省エネ活動への意識付けを行い、システム導入による業務効率化により残業時間を減らしエネルギー使用量を抑える。									
	２年目	社員に省エネ活動への意識付けを行い、システム導入による業務効率化により残業時間を減らしエネルギー使用量を抑える。									
	３年目	社員に省エネ活動への意識付けを行い、システム導入による業務効率化により残業時間を減らしエネルギー使用量を抑える。									
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	省エネ活動の推進、省エネ機器や環境ラベル（エコマーク・グリーンマーク等）製品を優先的に購入、廃棄物削減への取り組み、システム導入により電子データを活用したペーパーレスの実現。										
特　記　事　項											

注 １　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
　 ２　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
　 ３　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。